

2016年度 早稲田大学教員免許更新講習 シラバス

講習名	【8083】国語教育の課題と創造		
担当講師	町田 守弘 (教育・総合科学学術院 教授) 幸田 国広 (教育・総合科学学術院 教授)		
講習方式	対面講習		
教科	国語		
主な受講対象	小学校教諭、中学校・高等学校・中等教育学校 国語科教諭		
開講日	平成 28 年 8 月 8 日	講習時間	9:30-17:20
認定試験日	平成 28 年 8 月 8 日	試験方法	筆記試験
認定試験の際の 持込可否	【すべて可】		

講習の概要	<p>学習者の興味・関心を喚起しつつも、国語科の確かな学力が育成できるような国語教育が求められている。学習指導要領の改訂や新しい教科書が話題になるいま、改めて国語教育の本質的な課題を明らかにしてみたい。本講座では、国語教育の理論・実践それぞれに目配りをしながら今日的な課題を確認したうえで、いかに効果的な国語教育を創造するのかという点に関しての具体的な提案を試みる。なお講座の前半を町田、後半を幸田が担当する。</p>		
講習計画 (時間割)	<p>町田担当の講習 (下記の教科書に即して進めたいと思います)</p> <p>① (9:30~10:30) 問題提起—国語科の教材開発と授業開発の必要性 「アクティブ・ラーニング」をめぐって／「境界線上の教材」とは何か／「言語化能力」の育成を求めて／学習指導要領の言語活動例をめぐって—高等学校を中心に／新しい国語科教科書の工夫—「国語総合」に即して</p> <p>② (10:40~11:40) マンガ・アニメの教材化と授業構想 「サブカル×国語」の可能性／マンガを教材とした授業の構想／アニメを教材とした授業の構想／映像の言語化を考える</p> <p>③ (11:50~12:15) ゲームの教材化と授業構想 ゲームを教材とした授業の構想／語彙指導の工夫—「ワードハンティング」の実践と言語単元の可能性／講座の総括</p> <p>④ (12:25~12:50) まとめの試験 (昼休憩)</p> <p>幸田担当の講習</p> <p>① (13:50~15:20) 教育課程と国語教科書の変遷 文学編・言語編教科書とは何であったか／現代国語・古典二分化構造の問題／〈総合〉国語のために</p> <p>② (15:30~16:45) 「資質・能力の育成」と国語科教育の役割 次期教育課程改訂の方向性／「資質・能力の育成」とアクティブ・ラーニング／カリキュラムマネジメントと国語科</p> <p>③ (16:55~17:20) まとめの試験</p>		
教科書(受講生 の方に購入、持 参いただくもの)	書 名	出 版 社	価 格
	町田守弘著『「サブカル×国語」で読解力を育む』	岩波書店	2,100 円+税
参考文献	書 名	出 版 社	価 格
	町田守弘編『明日の授業をどう創るか—学習者の「いま、ここ」を見つめる国語教育』	三省堂	2,500 円+税
	幸田国広著『高等学校国語科の教科書構造—戦後半世紀の展開』	溪水社	4,500 円+税
その他 講師から受講者へ のメッセージ	<p>国語教育の今日的な課題について、歴史的な研究成果をふまえての問題提起と、具体的な単元の開発、授業創りの話題が中心となります。それをあくまでも一つの参考として、ぜひ先生方ご自身の創意工夫に満ちた国語科の授業の創造を目標として、積極的に参加していただければ幸いです。</p>		

